

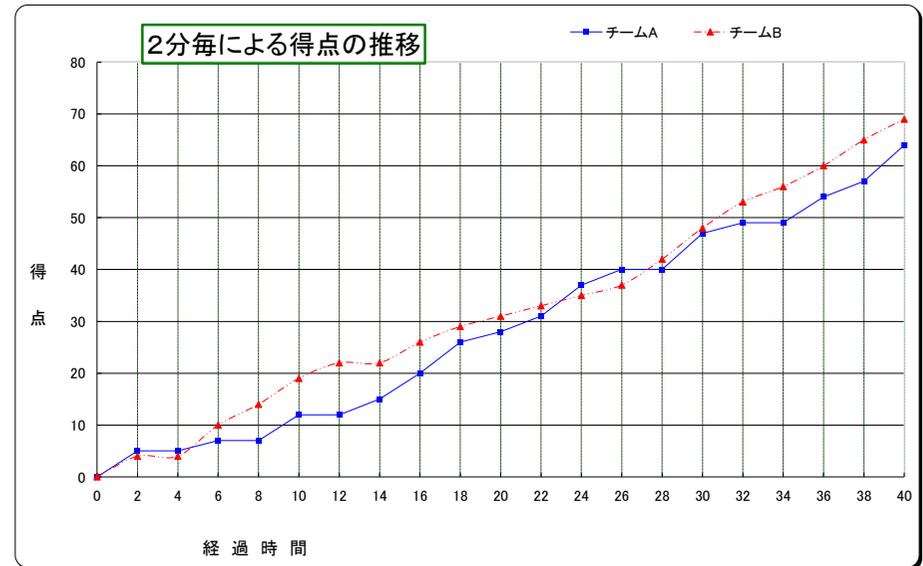
平成28年度第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成28年6月4日(土)
本庄シルクドーム
Bブロック2回戦

チームA	64	{	12	1st	19	}	69	16	2nd	12
法政大学第二 (神奈川)			19	3rd	17			17	4th	21

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	久保田悠斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	戸井堅士朗	8	0	1	3	11	2	4	3	2	4	1	0	2	4
6	本田 尚登	7	1	3	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1
7	山本 忍	18	0	1	7	10	4	6	2	2	3	2	0	0	2
8	美濃口海斗	6	0	2	2	8	2	2	5	1	1	1	0	1	0
9	鴨志田紘希	0	0	3	0	2	0	0	3	1	4	0	0	1	4
10	金井塚優人	5	1	2	0	1	2	2	1	0	2	2	0	0	0
11	竹内 大河	0													
12	南本 和馬	0													
13	新堀竜之介	0													
14	小野 怜史	10	2	7	2	4	0	0	0	1	1	1	0	0	0
15	中木 雄平	7	1	2	2	5	0	1	2	3	3	0	0	0	1
16	加藤 寛敬	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
17	夏 啓太	3	0	0	1	4	1	3	2	0	2	0	0	0	0
18	坂本 祥平	0													
コーチ	鈴木 恭平														
		64	5	21	19	48	11	18	19	10	21	7	0	4	12
		確率	23.8%		39.6%		61.1%			計 31					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	井上 悠暉	7	1	3	2	6	0	2	2	1	3	0	0	1	3
5	奥 巧充	0	0	0	0	2	0	2	4	0	3	0	1	0	2
6	磯田拳太郎	14	1	2	5	11	1	2	2	2	0	0	1	0	3
7	金城 光	21	1	7	8	13	2	3	1	0	6	2	1	1	2
8	劉 大鵬	18	0	2	8	13	2	2	1	4	8	1	2	1	2
9	樋口 和奏	1	0	0	0	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0
10	宇田川 陸	5	1	1	1	1	0	0	2	0	3	0	0	0	2
11	田中 蓮	0													
12	大槻 壮樹	2	0	0	1	1	0	0	3	1	1	0	0	0	2
13	富田 武蔵	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0
14	塚田 優人	0													
15	出納慎太郎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
16	谷 峰	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2
17	桑原 一樹	0													
18	大原 椋	0													
コーチ	袴田 清美														
		69	4	16	25	50	7	15	15	9	26	4	5	3	19
		確率	25.0%		50.0%		46.7%			計 35					



戦評

第1P、本日2ゲーム目となる両チーム、法政二オールコートマンツーマン、成立ハーフコートマンツーマンディフェンスでスタートする。2ゲーム目を感じさせない厳しいディフェンス。成立#8のゴール下で得点は動き出す。5分経過して5対10、成立リード。法政二のプレッシャーが弱くなってきた、成立はタイミングの良いシュートと、#8のゴール下で加点7対14、残り2分で法政二タイムアウト。流れは変わらず成立優勢で終了だったが、残り1秒エンドスローインから法政二が3Pを決めムード良く第1P終了。12対19。

第2P、お互いディフェンス優位、2ゲーム目の厳しさがシュートを決めきる脚が残っていない。5分経過して成立が5得点、法政二が3得点と苦しいゲーム展開となる。流れを変えるべく成立#7がペネトレートから6得点、対して法政二#17インサイドで7得点と苦しいながらも加点しロースコアで前半終了。28対31で成立リード。

第3P、後半法政二変わらずオールコートマンツーマン、成立ハーフコートマンツーマン。法政二#14の3P、成立#15の得点で盛り上がる応援席。法政二はインターセプトからのブレイクで得点、勢いに乗って#14が3P、その後吹っ切れたかのように両チームの入れあいとなり第3P終了。47対48。

第4P、両チームインサイドのディフェンスは徹底している。それゆえ得点が伸びない。そこで、成立#8、法政二#5のミドル、残り4分、54対61。苦しいところで成立#8のゴール下が光る。続いて#6のミドルが決まって法政二タイムアウト。残り1分59秒、57対65。オールコートで激しく守る法政二からフリースローをもらう成立。だがなかなか決まらず引き離せない。法政二も#10の3Pで望みをつなぐが、成立はボールコントロールをしっかりと行い勝利。両チームのペイントエリアのディフェンスは大変見ごたえがありこのゲームを引き締めたものにしてくれた。よく連携の取れたチームディフェンスにエールを送りたい。64対69で成立が勝ち、明日の3回戦へ進む。

記録者：坂本 正弘

主審	佐藤 誠	副審	中嶋 清貴
----	------	----	-------